# 北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

| 科目名 | 地域観光振興特殊研究Ⅰ | 科目コード | 8108 | 単位数 | 2 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当者名 | 山田　勅之 | 開講時期 | 1前 | 開講年次 | 1年次 |

**授業の到達目標及びテーマ**

本講義は観光振興を検討するうえで、必要となる理論を学ぶことを目的とする。

**授業の概要**

観光はありとあらゆるものをその対象とする可能性があり、したがって観光振興論を理解するためには学際的アプローチが必要である。観光研究における問題関心として、「まなざし」、「真正性」、「伝統の創造」、「オリエンタリズム」、「文化の遺産化」「ホスト＆ゲスト」などが挙げられる。これらの参照文献を輪読する。

以上から観光振興という動態をどのようにとらえるべきか、課題抽出力を磨くとともに、博士論文の理論構築の一助とする。

**授業計画**

1週目 ガイダンス
2週目 まなざし①
3週目 まなざし②
4週目 まなざし③
5週目 真正性①
6週目 真正性②
7週目 伝統の創造①
8週目 伝統の創造②
9週目 オリエンタリズム①
10週目 オリエンタリズム②
11週目 文化の遺産化①
12週目 文化の遺産化②
13週目 文化の遺産化③
14週目 ホスト＆ゲスト①
15週目 ホスト＆ゲスト②
16週目 振り返り・講評

**テキスト**

授業時に配布します。

**参考書・参考資料等**

ジョン・アーリ、ヨーナス・ラースン著、加太宏邦訳『観光のまなざし』法政大学出版局
ダニエル・J.ブーアスティン著、後藤和彦・星野郁美訳『幻影の時代―マスコミが製造する事実』東京創元社
ディーン・マキャーネル､安村克己他訳『ザ・ツーリスト』学文社
E・ホブズボウム, T・レンジャー編、前川啓治・梶原景昭他訳『創られた伝統』紀伊國屋書店
ロドニー・ハリソン著、木村至聖他訳『文化遺産といかに向き合うのか―「対話的モデル」から考える持続可能な未来』ミネルヴァ書房
ヴァレン・L・スミス編、市野澤潤平他訳『ホスト・アンド・ゲスト―観光人類学とはなにか』ミネルヴァ書房

**成績評価の方法・基準**

課題に取り組む姿勢や進捗状況、質疑応答などにより総合的に評価する。

**更新日付**

2026/01/25 02:05